

太陽光発電施設管理者の皆さま



太陽光発電施設における
送電ケーブルの窃盗被害が、

73件 発生！

※令和6年中(7月末現在)

注意

前年同期と比較し

CAUTION

約560%

増加しています。

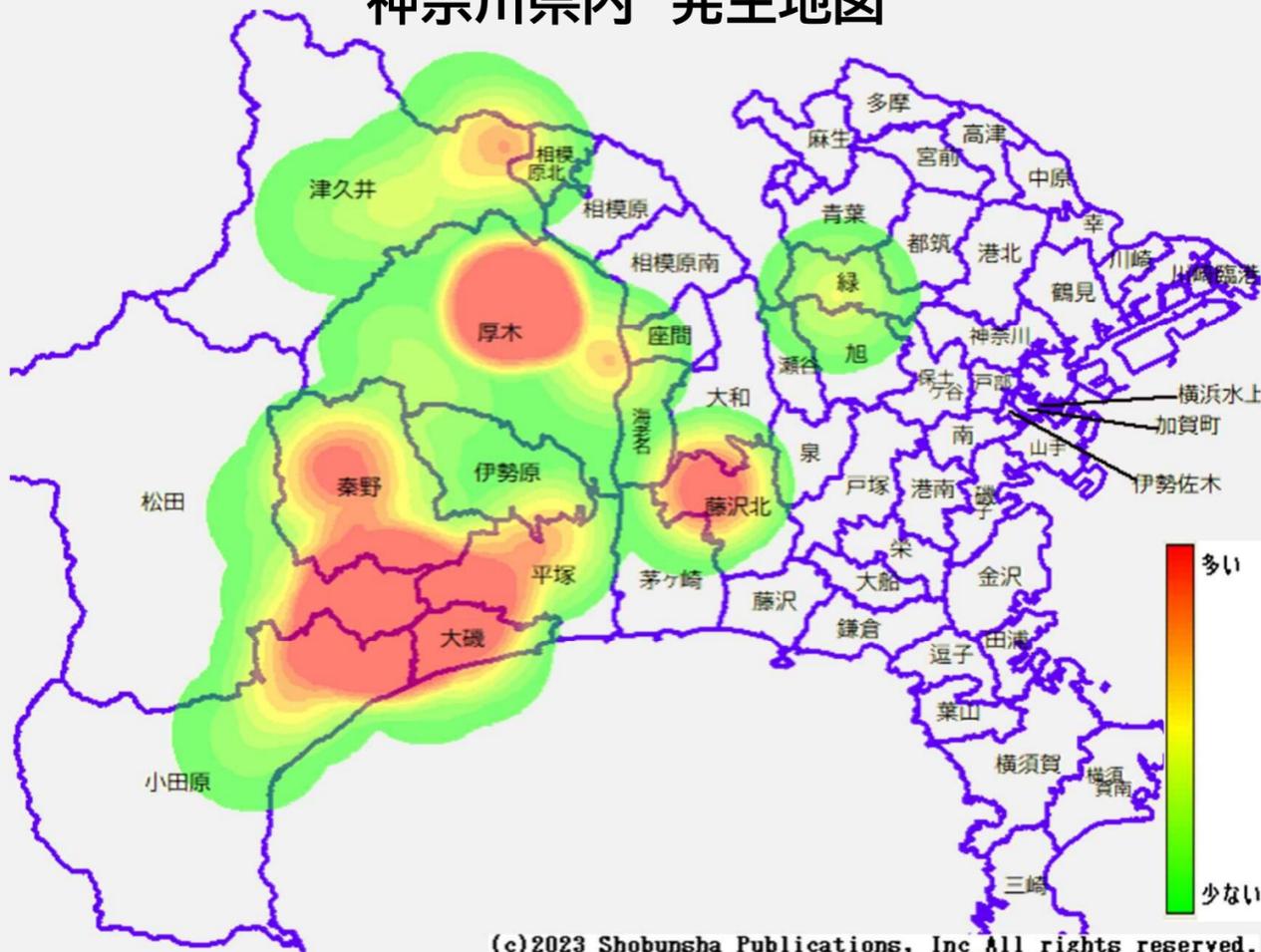
防犯対策には
『警報装置』
が効果的です。

【その他防犯対策】

- ・防犯カメラの設置
- ・センサーライトの設置
- ・強固な素材のフェンス
- ・多言語の警告看板
- ・草刈り等環境整備

など

太陽光発電施設を狙った金属盗
神奈川県内 発生地図



(c)2023 Shobunsha Publications, Inc All rights reserved.

※ 令和6年7月末時点

神奈川県警察

太陽光発電施設から 銅線等が盗まれています！

銅価格の高騰を背景に全国各地において電線や銅線、ケーブル等が太陽光発電施設から盗まれています！下記対策を参考にできる対策をできるところから行っていきましょう！

防犯カメラ

施設内に複数個所設置し、特に出入口や集電盤の周辺には重点的に設置しましょう！

立ち入り禁止
Keep out

警告看板

監視中であることや感電の危険性であることを告知し、多言語で記載しましょう！

警報装置

侵入者を威嚇し、周囲に異常を知らせるために警報装置(アラーム)をつけましょう！

フェンス

切り破りによる侵入を防止するため強固な素材のフェンスにし、乗り越えが困難な高さのものを設置しましょう！

常駐巡回

施設への常駐や定期的な巡回を行い、困難な場合には警備業者の活用も検討しましょう！

配線の保護対策

配線の露出を避け、地下への埋設や強固な素材で保護する等の対策を行いましょう！

神 奈 川 県 警 察